

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

木造建築科

3年

木造建築に関わる在来工法による機械及び器工具の取り扱い、建築製図の作成、継ぎ手・仕口等の加工ができ、小規模一般木造建築物の建築施工ができる程度の技能及び関連知識について習得します。

建築板金科

3年

板金加工及び施工用器工具の取り扱い、建築外装施工におけるはさみの使い方、加工製図等の基礎的な作業ができ、建築板金の加工と施工における技能及びこれに関する知識について習得します。

左官・タイル施工科

3年

左官・タイル貼り作業用の施工と各種機械工具の取り扱いについての関連知識を習得します。『左官作業』では、こての使い方、材料の名称・調合、墨出し、塗り壁の種類等、その他の施工方法について訓練します。『タイル作業』では、タイルの種類、墨出し、貼り付けの種類、施工方法、貼り付け材の調合、切断等の基本作業について訓練します。

建築塗装科

3年

塗装用器具の使用及び塗装用機械の取り扱い、はけ塗り、調合の仕方等建築物の塗装における下地処理から上塗りまでの一貫した基本作業ができ、塗装作業における諸問題に対処できる程度の技能及び関連知識について習得します。

II 訓練校の声

建築関連業種に従事する労働者の人材育成、技能の後継者育成、教育訓練を目的とした訓練施設です。

訓練生は、各事業所で働きながら、週1回程度、3年間の訓練で、必要な知識・技能を習得します。2級技能士資格取得への近道としても学べます。

III 受講生の声

・訓練校では、他の事業所で働く人達と一緒に学んでいます。2級技能士取得を目指す目標もあり、指導員の先生や一緒に学ぶ仲間々に色々と質問しています。

・年1回校外研修旅行があり、仕事で使う材料の製造工場や木造の建築物などを見学、昔の建築物の施工技術に感動しました。

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑ 木造建築科：課題の練習中。



↑ 建築塗装科：課題の練習中。



↑ 建築板金科：仲間と切磋琢磨し励んでいます。



↑ 左官・タイル施工科：塗り壁の課題を練習中。